

年	今月の主な政治日程
7	東京都議会
10	衆院愛媛3区補欠選挙
29	(憲法改正の発議?)
30	安倍首相の自民党総裁任期満了で総辞職
9	(憲法改正の発議?)
12	衆院議員の任期満了
31	天皇陛下の即位、新元号へ?
1	統一地方選
8	安倍首相の通算在任日数が戦後1位?(総選挙3連の場合)
10	消費税率10%に引き上げ
12	(憲法改正の発議、国民投票?)
7-9	東京五輪パラリンピック
秋	米大統領選
33	(憲法改正の発議、国民投票?)
9	安倍首相が衆議院選に3選した場合は任期満了

改憲議論 足取り重く

憲法施行70年

9条 協調優先で対象外

「足元の政局や自民の政治方針が先行して議論が先行して進んでいない。自民党は憲法改正案をどう進めるか、衆院憲法審査会で議論の足取り込みに入るのは早くても今秋以降、政治的対立を生みやすい9条は議論をしない。自衛隊の存在を明記する9条改正は多くの人が必要と認識しているにもかかわらず、憲法が持つべき役割が、憲法改正の議論から遠ざかっている。」

衆議院憲法審査会は、憲法改正の議論を進める上で、9条改正は「憲法改正の議論を進める上で、9条改正は議論をしない」という方針を示している。これは、9条改正が憲法改正の議論を進める上で、9条改正は議論をしないという方針を示している。これは、9条改正が憲法改正の議論を進める上で、9条改正は議論をしないという方針を示している。

党内には「9条改正なし」の憲法改正はあり得ない
(山田宏参議院議員)との声も多い。保岡氏ら「憲法

▲2017.5.3 産経新聞

「東京オリンピックの2020年は、日本が生まれ変わるきっかけにすべきだ。新しい憲法が施行される年にしたい。」9条は1項2項を残しつつ、自衛隊を明文で書き込む考えもある。「高等教育の無償化も条文に」

今年の憲法記念日での安倍首相の自民党総裁としての並々ならぬ決意表明は、大きなニュースとなりました。

山田宏のタックルニュース
初夏号

6月1日
平成29年
発行
山田宏よい国後援会
機関紙
自民党



憲法への「自衛隊」明記は、当然。

参議院議員 山田宏

私も首相のビデオメッセージを「美しい日本国憲法をつくる国民の会」の集会で初めて聴き、「よく決意された」と心強く感じました。

実は5月3日の産経新聞では、「改憲議論 足取り重く」との見出しで、遅々として進まない国会論議を「怠慢」と批判していました。その記事の中で、「党内には『9条の改正なしの憲法改正はあり得ない』(山田宏参議院議員)との声も多い」と、国会内の会議での私の発言も引用されていました。今回の「安倍メッセージ」は自民党内の動きを大きく後押しすることになります。

現9条の問題点は

9条1項は「日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する」とし、これは一切の侵略戦争や武力による紛争解決をしないという、いわば「侵略戦争はしません」の宣言です。平和主義のこの条文は改正する必要はありませんし、安倍首相もその考えだと思えます。

一方、9条2項の「侵略はしません」との規定をもつ憲法は他国にもありますが、それらの国の憲法は同時に、「侵略もさせません。そのために自衛軍を保持する」と、明確に国防軍の存在を規定してバランスをとっているのが通常です。

しかし、わが国の9条2項は「前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力はこれを保持しない。交戦権はこれを認めない」と規定しており、1項で「侵略はしません」と規定しながら、憲法前文も含めて2項を読めば「侵略された場合は、他国に委ねます」とも読める規定になっており、1人前の国家として非常識な規定と言えます。

「自衛隊」の憲法明記で誰からも合憲に

現在の政府解釈は、「自衛のための必要最小限の自衛隊は合憲」として、自衛隊合憲論に立ってはいませんが、一方で6割以上の憲法学者(朝日デジタルの調査)や日本共産党が「自衛隊は違憲」としており、国家と国民を守るため日夜過酷な任務につき、国民が大きな信頼を寄せる自衛隊は、いまだに憲法上は不安定な状態のままに置かれています。安倍首相も「自衛隊は違憲かもしれないが、何かあれば命を張って守ってくれ」というのは無責任ではないか」と述べています。

また、自衛隊の存在そのものを認めているという民進党や自由党は、「立憲主義」に立つというならば、自衛隊違憲論が現に存在する中で、憲法に自衛隊の存在を明記しようとするに反対するのはおかしいと思います。

北朝鮮がわが国の領土である尖閣諸島の不当な不法な侵攻を画策し、わが国の石油の8割が通過する南シナ海を「中国の海」にしようとしている状況で、また首都直下型地震や南海トラフ地震が近い将来想定されている中で、最後に私たち国民が頼りにしている自衛隊をきちんと憲法上明記するのは至極当然のことだと思えます。

安倍首相に緊急提言

「健康」「予防」政策の柱に「歯の健康」を



長尾敬衆議院議員(歯科口腔医療勉強会 事務局長)、山田、安倍首相、岸信夫衆議院議員(歯科口腔医療勉強会 顧問)

5月16日、「歯科口腔医療勉強会」の山田宏座長は、首相官邸で安倍首相に面会し、「歯科口腔医療の充実に関する緊急提言書」を手渡しました。

毎年1兆円ずつ増え続けている医療費の中で、今後安心できる医療と介護サービスの実現のためには、多くの国民がなるべく病気になるような「健康」「予防」政策の充実が必要として、その柱に「歯の健康」をすえるべきと訴えました。

主な要望内容は、①生涯を通じた歯科検診の充実 ②入院患者等に対する歯科口腔機能管理の推進 ③施設等入所者に対する歯科専門職が関わる積極的な口腔管理の介入の3点です。

いまや多くの科学的な調査の結果、歯周病が糖尿病や、脳梗塞や心筋梗塞、またがんのリスクを高めることが判明しており、また歯が多く残っている人ほど、寿命が長く、また認知症や寝たきりになりにくく介護度も低いことがわかっています。さらに例えば胃の全摘手術後の口腔ケアがあれば、入院日数が約10日で済むのに、口腔ケアがないと30日も40日も入院しなければならぬなど、術後の入院日数とも関連があることもはつきりしています。

一方安倍首相は、2月の国会では「2025年以降の超高齢化社会においても国民皆保険を維持していくため、適正化、効率化すべきことは実施しつつ、質の高い医療や介護を安心して受けていただくようにしたい」と述べ、また4月に開催された経済財政諮問会議では、「健康増進や予防の推進」にも言及され、「健康」「予防」政策の必要性を強く認識されています。

また厚労省が進める健康政策「健康日本21」では、健康づくりの要素として「食事(栄養)」「休養」「運動」「禁煙」「節酒」とともに、「歯の健康」の6要素をあげており、「歯の健康」以外はいくつかの部分で個人の嗜好に関わる問題で強制は困難ですが、「歯の健康」だけは国の政策次第で十分達成できるものなのです。

国会報告

危ない!!「日本海」を「東海」に?
表記変更を画策する韓国

3月22日・4月20日
外交防衛委員会での山田宏質問より(要約)

◆山田議員：トルコ航空機内のナビ表示では、「日本海(Sea of Japan)」が「東海(East Sea)」という韓国の主張する表記と併記されていた。国際水路機関が認める表記は「日本海」だけ。トルコ航空に改善を申し入れよう。

◆岸田外務大臣：トルコ航空にしっかりと申し入れた。

その後、トルコ航空より表記を「日本海」単記に改める旨通知があった。

◆山田議員：4月末に開かれる「国際水路機関」総会では、韓国側が「日本海」「東海」併記を国際標準にするため大代表団で臨む。日本政府もしっかりと死守する体制で臨む。

◆岸田外務大臣：日本の主張が通るように全力で臨む。

その後、4月24日～28日の国際水路機関総会では、韓国側の主張は退けられたが、3年後の総会までに、両国で非公式協議を行い、結果報告をすることに。

◆山田議員：だが、グーグルやウィキペディアの地図も、日本以外の国では両名称の表記であり、韓国側の画策が効いてきている。政府は「日本海」「尖閣」「竹島」などの国際的な地図表記について、対策チームを作り危機感をもって当たるべきだ。

◆岸田外務大臣：しっかりと検討したい。

その後、国際地図表示に際しては、関係する対策チームを外務省と国土交通省で作成し、そこで戦略を持って当たることになったという報告を外務省から受けた。その際山田から、外務省のホームページ上に国民からの情報提供ができるようなサイトを開設してほしいと要望した。



沖縄の反基地運動の実態 山田質問で外国人逮捕者4名判明

3月21日 沖縄及び北方問題に関する特別委員会
山田宏質問より

「普天間基地の辺野古移転反対」「高江地区への米軍ヘリパッド建設反対」などの、沖縄での反基地運動がよく報道され、これは沖縄県民全体の「オール沖縄」の運動と誤解している国民も多いのではないかと思います。

しかし運動の実態は？山田宏の質問に対し警察庁は、公務執行妨害などの容疑で逮捕された41人のうち4人が韓国籍と、初めて明らかになりました。(新聞記事)

沖縄の反基地運動の実態の一面は、国際的な「反米」基地運動であり、米軍基地をアジアから追い出して喜ぶのはどの勢力で、どの国かを考えれば、運動の背後がわかります。



○沖縄基地反対運動「逮捕者4人は韓国籍」
警察庁の白川靖浩官房審議官は21日の参院沖縄北方特別委員会で、沖縄県での米軍基地反対運動に関連して平成27年以降に沖縄県警が威力業務妨害などの容疑で41人を逮捕し、このうち4人が韓国籍だったと明らかにした。「逮捕した4人の国籍はいずれも韓国だ」と述べた。自民党の山田宏氏の質問に答えた。
【2017.3.22 産経新聞15面】

「聖徳太子」などの復活へ 文部科学省と猛烈交渉 学習指導要領改訂

2月14日、文部科学省が10年に一度の学習指導要領の改訂案で、小中学校での重要な歴史用語の表記が変更されると発表しました。

これまで慣れ親しんできた「聖徳太子」は没後の称号で、古事記や日本書記では「厩戸皇子(うまやどのみこ)」であるとして、小学校では「聖徳太子(厩戸王)」、中学校では「厩戸王(聖徳太子)」として教えられるとされたのです。

そのほか「元寇」は「モンゴルの襲来(元寇)」に、「鎖国」は「江戸幕府の対外政策」に、「大和朝廷」は「大和政権(大和朝廷)」に変更されるという内容で、山田宏は早速文科省の担当者に変更すべきでない旨強く申し入れを行いました。

変更理由の説明を受け、山田宏は次のような理由で断固反対であると主張しました。

- ①「聖徳太子」という尊称は、太子の没後約百年後の8世紀中頃より使われ、それ以後一千年以上にわたって日本人の心に刻み込まれている。
- ②「和を以て貴しとなす」という「十七条憲法」や「日出づる国」として中国と対等外交など、日本としての国柄の礎えづくりと「聖徳太子」の名称は、一体として日本人の心に刻み込まれてきたので、「厩戸王」という馴染みのない名称

次期学習指導要領の用語	現行	改定案	告示
聖徳太子	小学校 中学校	聖徳太子(厩戸王) 厩戸王(聖徳太子)	聖徳太子 聖徳太子※
鎖国	小学校 中学校	幕府の対外政策 江戸幕府の対外政策	鎖国などの幕府の政策 鎖国などの幕府の対外政策
元寇	中学校	モンゴルの襲来(元寇)	元寇(モンゴル帝国の襲来)
大和朝廷	小・中学校	大和政権(大和朝廷)の成立	大和朝廷(大和政権)による統一の様子

※「古事記や日本書記においては「厩戸皇子」などと表記され、後に「聖徳太子」と称されるようになったことに触れる」と記載

【2017.3.31 産経新聞2面】

への変更は、日本人としての歴史の記憶を混乱させてしまう。
③「元寇」は、「元」という国による侵略」という意味で歴史的に正確であり、「モンゴルの襲来」では、「モンゴル」という一民族が襲ってきたという意味に過ぎず、「元」というシナの国による侵略という事実を薄め、「イナゴの襲来」のように中性的な意味に変わってしまう。
④その他「鎖国」と教えないと明治維新の「開国」の意味がわからなくなるし、幕末明治期に重要な役割を果たした「ジョン万次郎」の人物像も描きにくくなる。「大和政権」では皇室の存在が曖昧になるので、「大和朝廷」であるべきである。

山田宏は、その後も何度も文科省担当者との議論し、また多くの心ある国民からの反対意見表明もあり、その結果文科省は当初の改訂案をとり下げ、基本的にこれまで通りのままとされました。
今回わかったことは、学習指導要領などの改訂作業に実質的に携わっていたのは、国立教育政策研究所で教科ごとに選ばれている1、2名の教師出身の専門家である「教科調査官」であり、この数名に委ねられているという危うい実態です。今後二度とこういった問題が生じないように、文科省の中にしっかりとした仕組みを作らなければならぬと、文科省には改善を要望しました。

山田宏(やまだひろし)プロフィール

参議院議員(自由民主党)
党...
外交部会副会長、安全保障関係団体副委員長、地方組織・議員総局次長
所属委員会...
外交防衛委員会理事、予算委員会、沖縄及び北方領土に関する特別委員会理事
昭和33年(1958年)1月8日東京都生まれ(59歳)。京大法学部卒業。松下政経塾第2期生。東京都議会議員(2期) 衆議院議員(2期)・杉並区長(3期)

『世界に誇れる日本』を創るため、山田宏は日々活動しております。そのためには、皆様のご支援が必要です。ぜひ、山田宏の活動を支援してください。

山田宏を応援してください

- 「山田宏よい国後援会」にご入会ください。
会費：年額 10,000円
- 自由民主党(山田が支部長を務める「自由民主党東京都参議院比例区第二十二支部」) 議員になってお支ください。満18歳以上、日本国籍を有する方が対象です。
党費：年額 4,000円(家族党員は2,000円)
⇒ご協力いただける方は、事務所までご連絡ください。
・機関紙を送付
・イベントのご案内
・メールマガジンの配信
・国会議事堂・議員会館などの見学の受付などの特典があります。

会合にお呼びください

グループの会合など、ぜひ山田宏にお声がけください。山田の目指す日本の姿を少しでも多くの方に知っていただきたいと考えています。国政を身近に感じられるようお話をさせていただき、皆様のご意見をうかがい、疑問にお答えいたします。

山田宏の日々の活動は、ホームページ、フェイスブック、ツイッターでご紹介しています
山田宏公式サイト：www.yamadahiroshi.com
山田宏公式Facebookページ：
<https://www.facebook.com/yamadahiroshi.page/>
山田宏公式ツイッター：[@yamazogaikuzo](https://twitter.com/yamazogaikuzo)
⇒ぜひチェックしてください!

上記などお問い合わせはこちらにお願いいたします。

山田宏 国会事務所
〒100-8962 東京都千代田区永田町2-1-1
参議院議員会館1205号室
Tel.03-6550-1205 Fax.03-6551-1205

山田宏 よい国後援会事務所
〒102-0073 東京都千代田区九段北3-2-1
神戸田中ビル2階
Tel.03-6256-9062 Fax.03-6256-9063

メールでのお問い合わせ
info@yamadahiroshi.com